Panasonic®

アップコンゴールド 丸型
(銅合金製)(ビル・店舗用、電線管工事用)

●2コロ(中浅アウトレット用) DU5150PK　●アース付(中浅アウトレット用) DU5152PK　●アース付抜け止め DU5156PK

アップコンシルバー 丸型
(アルミダイカスト製)(ビル・店舗用、電線管工事用)

●2コロ(中浅アウトレット用) DU5140PV DU51401PV DU51402PV
●アース付(中浅アウトレット用) DU5142PV　●アース付抜け止め DU5146PV

角型
●2コロ(中浅アウトレット用) DU5340P DU53401P DU53402P
●アース付(中浅アウトレット用) DU5342P

施工説明書

施工前にこの施工説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
器具の施工には法令で定められた資格が必要です。
取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。

■安全に関するご注意

ケガや事故防止のため、以下のことを必ずお守りください。

⚠警告

禁止

■商品の改造はしないでください。
～火災・感電の原因となります～

■通電状態で結線作業を行わないでください。
～感電の原因となります～

必ず守る

■結線をする場合、電線を奥まで差し込んでください。
～差し込みが不十分な場合、発熱するおそれがあり、焼損や火災の原因となります～

■接地工事を行なってください。
～守らないと、感電の原因となります～

⚠注意

禁止

■通行の障害となるような場所、あるいは机の下等、製品が蹴られる様な場所には使用しないでください。
～人がつまずいたり、製品が破損し、感電の原因となります～

■床暖房が施されている床には使用しないでください。
～結露し、漏電・感電の原因となります～

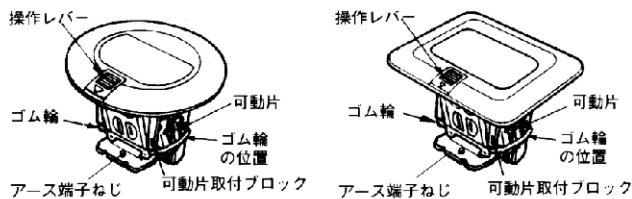
必ず守る

■容易に点検できる乾燥した場所で使用してください。
～守らないと、火災・感電の原因となります～

■アップコンを、床に堅固に取付けてください。
～守らないと、電線やケーブルが抜けたり、傷がついたりする原因となります～

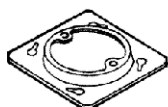
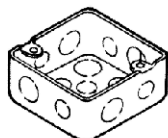
各部の名称

●丸型　（コンセント収納状態）
操作レバー
ゴム輪
可動片
ゴム輪の位置
アース端子ねじ
可動片取付ブロック

●角型　（コンセント収納状態）
操作レバー
ゴム輪
可動片
ゴム輪の位置
アース端子ねじ
可動片取付ブロック

■イラストは、2P15A125Vで代表しています。

●適合カバー

中型四角丸穴カバー
DS4311

●適合ボックス

中型四角アウトレットボックス
(DS3744又はDS3754)

仕様

アップコンゴールド

品　番		仕　様	
DU5150PK	丸 型	2P15A125V・2コロ	(安全扉付)
DU5152PK	丸 型	2P15A125V・1コロアース付	(安全扉付)
DU5156PK	丸 型	抜け止め2P15A125V・1コロアース付	

アップコンシルバー

品　番		仕　様	
DU5140PV	丸 型	2P15A125V・2コロ	(安全扉付)
DU51401PV	丸 型	2P15A125V・1コロボックスカバー付	(安全扉付)
DU51402PV	丸 型	2P15A125V・2コロロック付	(安全扉付)
DU5142PV	丸 型	2P15A125V・1コロアース付	(安全扉付)
DU5146PV	丸 型	抜け止め2P15A125V・1コロアース付	
DU5340P	角 型	2P15A125V・2コロ	(安全扉付)
DU53401P	角 型	2P15A125V・2コロボックスカバー付	(安全扉付)
DU53402P	角 型	2P15A125V・2コロロック付	(安全扉付)
DU5342P	角 型	2P15A125V・1コロアース付	(安全扉付)

ご注意

安全扉付のコンセントは無理に片側挿入されると安全扉が破損してコンセントが使用できない原因となります。

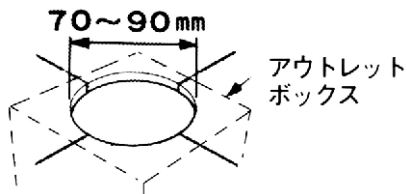
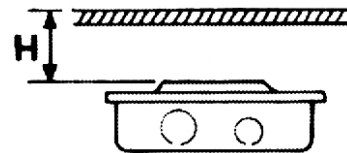
アップコン施工説明書

施工前のご注意

1. アップコンシルバーの丸型は、中型四角丸穴カバーに対し、可動片にて挟み込んで取り付ける方法と、直接取り付ける方法とがあります。
アップコンゴールドとアップコンシルバー角型に関しては、挟み込んで取り付ける方法のみとなります。

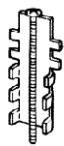
		はさみ込み固定	ねじ止め固定
アップコンゴールド		○	×
アップコンシルバー	丸型	○	○
	角型	○	×

2. 接続する電線は、銅線φ1.6mm、又はφ2.0mmをご使用ください。

3. 床面の取り付け穴はφ70〜φ90mmの間であけてください。

4. 取り付け可能なボックスの埋め込み深さ（H）は0〜35mmの間です。

5. ボックスへの配管は、底面を使用するとアップコンが取り付けられなくなりますので側面のノックアウトをご使用ください。

6. ボックス内の電線が多い場合は、電線を傷つけ地絡する原因となりますので、深型のボックス（弊社製品:品番DS3754）をご使用ください。

はさみ込み固定の場合

7. ボックスの埋め込み深さが35〜55mmの場合は別売の継金具（弊社製品:品番DS80042P）をご使用ください。

DS80042P

8. 大型四角大丸穴カバーに取り付ける場合は、別売の大型四角取付金具（弊社製品:品番DS80043P）をご使用ください。
この時、カバーの中央にアップコンを取り付けないと堅固に取り付かない場合があります。

DS80043P

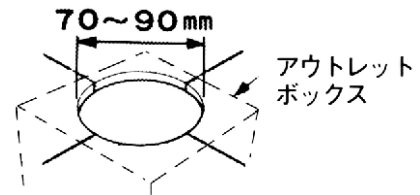
9. フロアベースに取付ける場合で、リングがある場合は、取外してください。

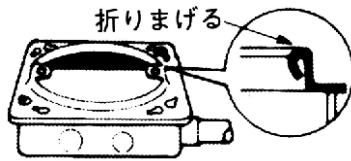
※当社フロアベース以外の場合は、堅固に取り付かないことがありますので金具の位置を調整してください。

ねじ止め固定の場合

7. ボックスの埋め込み深さが35〜55mmの場合は別途取付け可能な皿ねじ（M4×60）をお求めください。

施工手順

1. 床面に取り付け穴をあけてください。
穴をあける時は、けがをしないように保護具を使用してください。

はさみ込み固定の場合

2. 丸穴カバーの爪は2箇所とも図のように充分に折り曲げてください。

3. 埋め込み深さ（H）に応じて可動片を移動させてください。

埋め込み深さ（H） 10～25mmの場合	埋め込み深さ（H） 0～10mmの場合	埋め込み深さ（H） 25～35mmの場合
可動片取付ブロック 可動片		

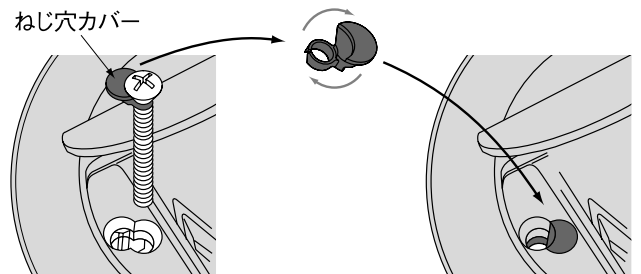
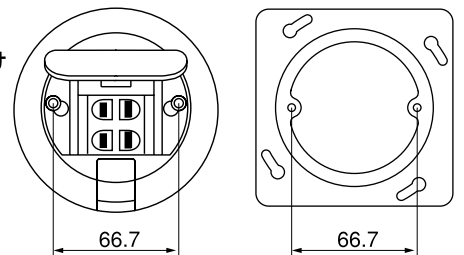
ご注意
ゴム輪は外さないで、そのまま取り付けてください。

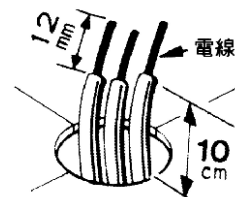
ねじ止め固定の場合

2. ゴム輪を取り外し、ナットと可動片を取り外してください。

3. ねじを取り外し、ねじ穴カバーをねじより外した後内側の穴に取り付けてください。

ねじを取り出し
回転させる

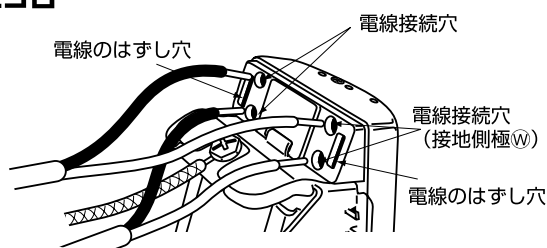
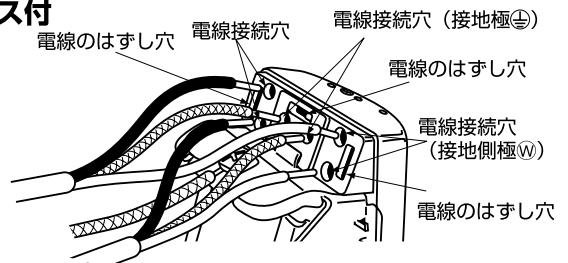
ねじ穴カバーを取り外し
使用しない穴をカバーする

■ねじ取り付けピッチ
66.7mm
（右図参照）

ご注意
ねじ穴カバーはねじに取付いてるため、プレートから取り外し易くなっていますが、紛失しないでください。

4. ストリップゲージに合わせて電線の被覆を剥ぎ取ってください。
電線を引き出しすぎると、端子部に応力が加わり、発熱する場合があります。

5. 電線を接続してください。
（1）アース端子ねじに接地線を接続してください。

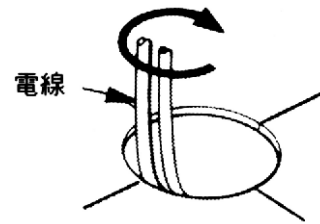
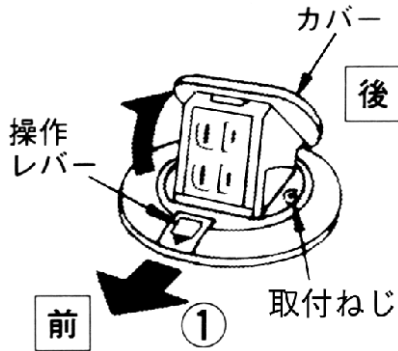
※アース端子ねじは、コンセントの接地極とは接続されません。

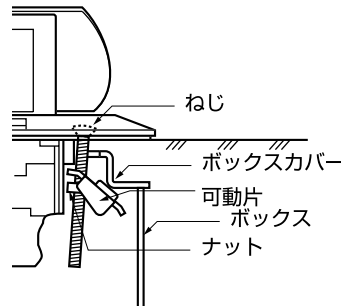
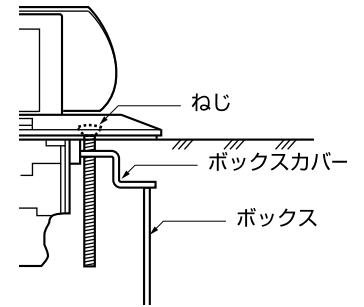
アース端子ねじ

（2）電線接続穴に電線を接続してください。

■2コロ

■アース付

6. コンセントを収納した状態で、アウトレットボックスに納めてください。

■丸穴カバーの縁等で電線被覆に傷が付かないように納めてください。傷が付くと、漏電及び感電の危険があります。

■中央部に電線を集めないように、ボックスの端の方へ押し広げながら丸穴に沿って円を描くように納めてください。電線が中央に集まると、端子部に応力が加わり発熱する場合があります。

7. 操作レバーを矢印の方向 ①（手前）に動かしコンセントを飛び出させ取付けねじを交互に締めてください。

8. 堅固に取り付いたか確認してください。

納まり図

9. アップコンの動作確認をしてください。

（1）操作レバーを動かしコンセントを収納させ固定されたか確認してください。
（2）操作レバーを動かしコンセントを飛び出させ固定されたか確認してください。

パナソニック株式会社　パワー機器ビジネスユニット
〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地